

§ 3. 点検結果

3.1. 点検項目

定期点検では、対象橋梁ごとに必要な情報が得られるよう、点検する部材・部位に応じた適切な項目（損傷の種類）について情報を収集する。

定期点検における主な点検項目を以下に示す。

表 3-1. 点検項目の標準

部材種類	鋼	コンクリート	その他
主な点検項目 (損傷の種類)	<u>①腐食</u> <u>②き裂</u> ③ゆるみ・脱落 <u>④破断</u> ⑤防食機能劣化 ⑩補修・補強材の損傷 ⑬遊間の異常 ⑯定着部の異常 ⑳漏水・滞水 ㉑異常な音・振動 ㉒異常なたわみ ㉓変形・欠損 ㉔土砂詰まり ㉕沈下・移動・傾斜 ㉖洗掘	<u>⑥ひび割れ</u> ⑦剥離・鉄筋露出 ⑧漏水・遊離石灰 ⑨抜け落ち ⑩補修・補強材の損傷 <u>⑪床版ひび割れ</u> ⑫うき ⑬遊間の異常 ⑯定着部の異常 ⑲変色・劣化 ⑳漏水・滞水 ㉑異常な音・振動 ㉒異常なたわみ ㉓変形・欠損 ㉔土砂詰まり ㉕沈下・移動・傾斜 ㉖洗掘	④破断 ⑬遊間異常 ⑭路面の凹凸 ⑮舗装の異常 <u>⑯支承部の機能障害</u> ⑲変色・劣化 ⑳漏水・滞水 ㉑異常な音・振動 ㉓変形・欠損 ㉔土砂詰まり

注) Aグループ橋梁では、すべてを点検項目とする。

Bグループ橋梁では、下線部を最低限の点検項目とする。

「青森県橋梁アセットマネジメント運営マニュアル（案）[点検・調査編]令和4年5月青森県県土整備部道路課」P13

3.2. 健全度・損傷度の評価

定期点検においては、損傷の有無にかかわらず、定められた評価単位ごとに健全度あるいは損傷度の評価・記録を行う。健全度の評価を行う場合には、劣化機構の推定をあわせて行う。評価・記録の内容を以下に示す。

表 3-2. 健全度あるいは損傷度の評価単位と内容

	A グループ橋梁	B グループ橋梁
評価単位	要素 ^(注1)	部材種類 ^(注2)
評価・記録の内容	劣化機構の推定 健全度評価 対策区分の判定	損傷度の判定

(注1)国土交通省「橋梁定期点検要領[国適用・地参考]」の要素分割を準用

(注2)国土交通省「道路橋定期点検要領[地助言]」を準用

「青森県橋梁アセットマネジメント運営マニュアル（案）[点検・調査編]令和4年5月青森県県土整備部道路課」P22

3.2.1. 劣化機構の推定

Aグループ橋梁では、健全度の将来予測を行うために劣化機構の推定を行う。

劣化・損傷が顕在化している場合には、劣化・損傷の特徴、前回の定期点検結果、外的要因と内的要因などを考慮して劣化機構を推定する。

劣化・損傷が顕在化していない段階では、環境条件や使用条件から劣化機構を推定する。

劣化・損傷が顕在化していない段階における劣化機構の推定の一例を以下に示す。

表 3-3. 環境条件から推定されるコンクリートの劣化機構

部材種類	外的要因	推定される劣化機構
鋼部材	—	防食機能劣化・腐食
コンクリート部材	塩害対策区分に該当	塩害
	上記以外	中性化

「青森県橋梁アセットマネジメント運営マニュアル（案）[点検・調査編]令和4年5月青森県県土整備部道路課」P23

3.2.2. 健全度評価

Aグループ橋梁では、定められた評価単位ごとに健全度評価を行う。健全度評価は、劣化進行の過程を示す潜伏期、進展期、加速期前期、加速期後期、劣化期の5段階で行う。

Aグループ橋梁の定期点検においては、推定した劣化機構に対して劣化の進行程度を評価するために健全度評価を行う。健全度評価は、現状の健全度を表すだけでなく、健全度の将来予測の根拠データであり、橋梁アセットマネジメントにおいてライフサイクルコスト算定の精度を左右する極めて重要な情報である。したがって、健全度評価はできるだけ正確かつ客観的となるように行わなければならない。

健全度評価は劣化・損傷の種類、劣化・損傷の状態とその進行状況を総合的に判断して行う。また、劣化・損傷が顕在化していない場合は、推定した劣化機構の「潜伏期」あるいは「潜伏期・進展期」の状態であると評価する。

健全度の5段階評価とその評価基準の一例として、鉄筋コンクリート部材（RC部材）の塩害の事例を以下に示す。

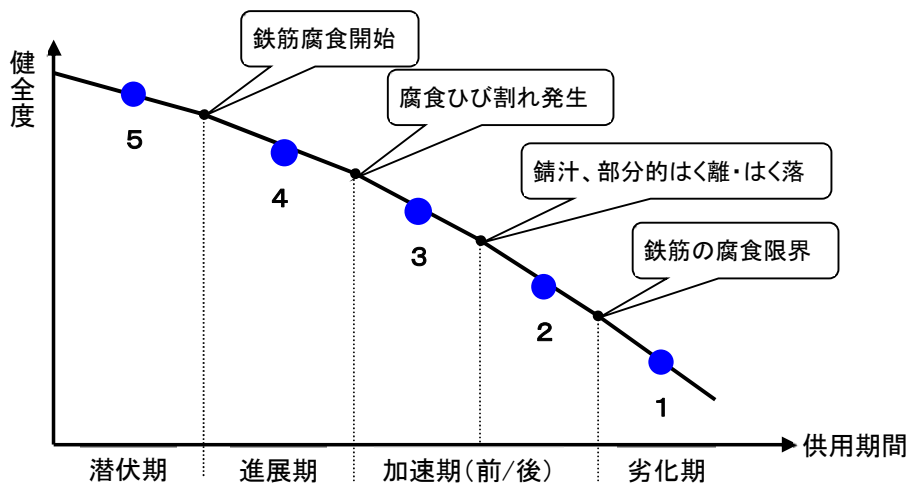


図 3-1. 健全度 5 段階評価 (RC 部材、塩害)

「青森県橋梁アセットマネジメント運営マニュアル (案) [点検・調査編] 令和 4 年 5 月青森県県土整備部道路課」 P25

表 3-4. 健全度評価基準 (RC 部材、塩害)

健全度評価	定義	状態
潜伏期 ($5.5 \geq n > 4.5$)	鋼材のかぶり位置における塩化物イオン濃度が腐食発生限界濃度に到達するまでの期間	外観上の変状が見られない、塩化物イオン濃度は腐食発生限界以下
進展期 ($4.5 \geq n > 3.5$)	鋼材の腐食開始から腐食ひび割れ発生までの期間	外観上の変状が見られない、塩化物イオン濃度は腐食発生限界以上、腐食が開始
加速期前期 ($3.5 \geq n > 2.5$)		腐食ひび割れが見られ、局部的に浮きがある
加速期後期 ($2.5 \geq n > 1.5$)	腐食ひび割れが発生し、鋼材の腐食速度が増大する期間	腐食ひび割れが多数みられる、ひび割れから遊離石灰や錆汁が滲出している、局部的なはく離・はく落が見られる、鋼材の腐食量が大きい
劣化期 ($1.5 \geq n$)	鋼材の腐食量の増加により耐荷力の低下が顕著な期間	ひび割れ幅が大きく、錆汁が顕著である、大きなはく離・はく落が見られる

「青森県橋梁アセットマネジメント運営マニュアル (案) [点検・調査編] 令和 4 年 5 月青森県県土整備部道路課」 P26

3.2.3. 対策区分の判定

定期点検では、損傷状況を把握したうえで、定められた評価単位ごと、損傷種類ごとに以下に示す判定区分による判定を行う。

また、当該判定とした理由についての所見を記録し、定期点検後の維持管理に反映させる。

表 3-5. 判定区分

判定区分	判定の内容
E1	橋梁の構造安全性の確保の観点から、緊急措置の必要がある
E2	橋梁の交通安全性の確保または第三者被害防止の観点から、緊急措置の必要がある
M	耐久性向上の観点から、清掃または維持工事で対応する必要がある
S	主要な部位・部材に発生している劣化・損傷の原因または程度が不明で、対策の判定等の必要性から詳細調査の必要がある

「青森県橋梁アセットマネジメント運営マニュアル（案）[点検・調査編]令和4年5月青森県県土整備部道路課」P20

橋梁点検員は、当該橋梁の損傷に対する緊急措置、清掃・維持工事、詳細調査等の対策の必要性について、定期点検で得られる情報の範囲内で判定を行う。この場合、損傷の状態、原因、進行可能性などに、維持管理に必要な所見を記録する。

橋梁検査員は、この情報を基に、構造上の部材区分または部位ごとに、あるいは複数の部材の複数の損傷を総合的に評価するなど、橋全体としても総合的な対策区分の判定を行い、その理由について記録する。

各対策区分の判定に関する基本的な考え方を以下に示す。

表 3-6. 対策区分判定の基本的な考え方

対策区分	基本的な考え方
E1 (緊急措置)	橋梁の構造安全性が著しく損なわれており、緊急に対応する必要があると判断できる状態。事例としては、き裂が鈹桁形式の主桁腹板や鋼製橋脚の横梁の腹板に達しておりき裂の緊急な進展の危険性がある場合、桁の異常な移動により落橋の恐れがある場合などが該当する。
E2 (緊急措置)	自動車、歩行者の交通障害や第三者等への被害の恐れが懸念され、緊急に処置されることが必要と判断できる状態。事例としては、伸縮装置の遊間が広がっており、二輪車の転倒が懸念される場合、コンクリート片の落下により路下の通行人・通行車両に被害を与える恐れが高い場合などが該当する。
M (清掃・維持工事)	当該部位・部材の機能を良好に保つために、清掃または維持工事で対応する必要があると判断できる状態。事例としては、支承廻りや排水装置に土砂詰まりがある場合が該当する。
S (詳細調査)	主要な部位・部材に損傷があり、近い将来、構造安全性に影響を及ぼす可能性があるものの、要因、規模、進行程度などが不明で、詳細な状況把握が必要であると判断できる状態。事例としては、舗装に変状がありコンクリート床版の上面側の損傷が懸念されるものの目視では確認できない場合が該当する。

「青森県橋梁アセットマネジメント運営マニュアル（案）[点検・調査編]令和4年5月青森県県土整備部道路課」P21

3.3. 健全性の診断

定期点検では、部材単位および橋梁単位での健全性の診断を行う。

健全性の診断を行うための判定区分を以下に示す。

表 3-7. 診断の判定区分

区分		定義
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

「青森県橋梁アセットマネジメント運営マニュアル（案）[点検・調査編]令和4年5月青森県県土整備部道路課」P28

定期点検では、国土交通省「道路橋定期点検要領 [地助言]」に規定される「部材単位の健全性の診断」および「橋梁単位の健全性の診断」を行う。

「健全性の診断」は、「健全度評価」、「損傷度評価」、「対策区分の判定」とは別に、表 3-7 の定義に基づいて独立して行うことが基本であるが、一般的には表 3-8 のような対応となる。なお、「対策区分の判定」において対策区分を E 1 と判定した場合には緊急措置が必要なことから、表 3-8 に関わらず診断の区分を IV とする必要がある。

表 3-8. 健全性の診断と健全度・損傷度との対応例

診断の区分	健全度 (A グループ橋梁)	損傷度 (B グループ橋梁)
I	5、4	5
II	4 [*] 、3	4、3
III	3 [*] 、2	3 [*] 、2
IV	1	1

※損傷度は、対策の時期を定める指標ではなく、計画的更新または長寿命化対策の優先順位を定める指標として設定した。このため、同じ損傷度であっても異なる診断区分になる場合があることに留意する必要がある。

「青森県橋梁アセットマネジメント運営マニュアル（案）[点検・調査編]令和4年5月青森県県土整備部道路課」P28

3.4. 点検結果

各橋梁の主な損傷・劣化状況を取りまとめた点検結果一覧表及び橋梁ごとの代表的な損傷写真を次頁以降に示す。

1.5. 対象橋梁一覧

対象橋梁一覧表を以下に示す。

表 1-2. 対象橋梁一覧表

	橋梁番号	橋 梁 名	路 線 名	橋長 (m)	径間 数	全幅員 (m)	橋梁形式
1	321100314	中村橋	舞戸中村線	44.80	1	11.25	コンクリート橋
2	321100802	間木橋	中村長平線	42.70	2	7.80	鋼 橋
3	321100805	清水橋	中村長平線	14.70	1	9.70	コンクリート橋
4	321100806	新徳明橋	中村長平線	29.50	1	9.20	コンクリート橋
5	321201203	長間瀬橋	長間瀬線	36.80	2	4.80	コンクリート橋
6	321202319	鱒ヶ沢跨線橋	古川線	156.00	8	12.80	コンクリート橋
7	321202401	舞戸橋	駅前線	47.70	2	6.70	鋼 橋
8	321300204	茂平橋	保木原建石線	83.00	4	8.50	コンクリート橋
9	321315111	徳明橋	間木狐子平線	21.60	1	6.20	コンクリート橋
10	321315412	別所橋	大宮別所線	40.00	1	4.50	鋼 橋
11	321326315	鏡世橋	赤石小学校姥袋線	121.00	4	8.05	鋼 橋
12	321329816	みずや大橋	はまなす公園臨港線	125.00	2	10.75	鋼 橋
13	321337301	鳴戸橋	鳴戸林町線	18.30	1	8.70	鋼 橋
14	321338001	基橋	赤石牛島線	156.00	7	6.80	コンクリート橋

1.5. 対象橋梁一覧

1.5.1. 点検対象橋梁一覧

点検対象橋梁一覧表を以下に示す。

(1/2)

	橋梁番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	全幅員 (m)	径間数	橋梁形式
1	321100201	馬久前沢川1号橋	イサ坂岱阿部野線	11.62	6.50	1	コンクリート橋
2	321100601	鏡石橋	牛島種里線	2.47	3.62	1	鋼橋
3	321100602	金沢橋	牛島種里線	3.30	3.50	1	コンクリート橋
4	321100604	種里2号橋	牛島種里線	2.95	4.48	1	コンクリート橋
5	321100605	種里1号橋	牛島種里線	3.53	4.42	1	コンクリート橋
6	321101205	浮田橋	北浮田南浮田線	38.55	6.60	2	鋼橋
7	321200501	津軽沢1号橋	館前小の畑線	5.48	4.35	1	コンクリート橋
8	321200502	津軽沢3号橋	館前小の畑線	4.20	3.70	1	コンクリート橋
9	321200601	山子金沢1号橋	山子金沢線	3.26	5.65	1	コンクリート橋
10	321200901	梨中橋	小森一ツ森線	108.80	4.80	5	鋼橋
11	321201001	間木2号橋	中下間木線	5.60	3.74	1	コンクリート橋
12	321201002	間木3号橋	中下間木線	3.98	3.79	1	コンクリート橋
13	321201101	向平橋	中村湯舟線	2.83	6.64	1	コンクリート橋
14	321201201	長間瀬2号橋	長間瀬線	3.40	3.98	1	コンクリート橋
15	321201202	長間瀬3号橋	長間瀬線	4.34	3.95	1	コンクリート橋
16	321201320	新除木橋	除木線	59.20	7.50	1	鋼橋
17	321201401	滝淵橋	発電所蓬平線	6.15	3.90	7	コンクリート橋
18	321201406	文左工門川原橋	発電所蓬平線	45.00	5.80	2	鋼橋
19	321201410	蓬平橋	発電所蓬平線	24.11	11.00	1	コンクリート橋
20	321201601	和開橋	和開線	5.52	7.10	1	コンクリート橋
21	321201704	安田橋	安田橋小屋敷線	37.00	11.50	1	コンクリート橋
22	321201708	湯舟1号橋	安田橋小屋敷線	38.80	6.00	2	コンクリート橋
23	321201909	山田野中央橋	山田野中央線	20.50	5.20	1	鋼橋
24	321202118	佐内沢橋	赤石溪流線	23.70	8.20	1	コンクリート橋
25	321202213	開晴橋	山子線	93.35	5.76	4	鋼橋
26	321300201	神禮橋	中部広域農道	27.80	9.50	1	コンクリート橋
27	321300202	鍋川橋	中部広域農道	16.90	8.70	1	コンクリート橋
28	321300203	兵隊橋	中部広域農道	38.00	9.20	1	コンクリート橋
29	321304201	田浦川橋	東町坂本線	5.97	4.50	1	コンクリート橋
30	321306201	新富1号橋	新富町3号線	2.80	6.00	1	コンクリート橋

(2/2)

	橋梁番号	橋 梁 名	路 線 名	橋長 (m)	全幅員 (m)	径間数	橋梁形式
31	321306301	新富 2 号橋	新富町4号線	2.82	4.00	1	コンクリート橋
32	321310701	津軽沢 2 号橋	館前裏通り線	3.89	4.02	1	コンクリート橋
33	321312501	種里北口橋	種里北口線	2.20	5.05	1	コンクリート橋
34	321315001	二ツ家橋	二ツ家線	3.63	3.06	1	コンクリート橋
35	321316202	館 2 号橋	一本杉館線	3.85	2.64	1	コンクリート橋
36	321316207	館 1 号橋	一本杉館線	28.00	3.28	1	鋼 橋
37	321316401	中白沢橋	中白沢線	4.47	3.50	1	コンクリート橋
38	321316901	若松橋	若松線	7.14	6.50	1	コンクリート橋
39	321317101	長平中橋	長平中線	13.05	4.83	1	コンクリート橋
40	321317401	長平北 1 号橋	長平北線	3.50	6.20	1	コンクリート橋
41	321317501	甲音羽山橋	長平東通り線	2.90	6.00	1	コンクリート橋
42	321317901	中下橋	中下下通り線	2.69	5.04	1	コンクリート橋
43	321318901	若山橋	湯舟和開線	4.52	3.70	1	コンクリート橋
44	321320401	大曲橋	大曲山田野線	13.06	4.84	2	コンクリート橋
45	321320501	大平橋	大平野山田野線	10.54	5.23	1	鋼 橋
46	321320601	大平野橋	建石大平野線	8.40	4.32	1	コンクリート橋
47	321322701	馬久前沢川 7 号橋	阿部野線	10.42	6.53	1	コンクリート橋
48	321327001	西松島橋	七ツ石西松島線	5.52	3.28	1	コンクリート橋
49	321329917	新安田橋	鳴沢駅湯舟線	35.00	8.20	2	コンクリート橋
50	321330501	葛ヶ沢橋	一ツ森小路線	3.00	6.04	1	コンクリート橋
51	321330901	西松島橋	西松島団地2号線	3.61	6.75	1	コンクリート橋
52	321331734	赤沢橋	赤石溪流線	64.40	4.80	3	コンクリート橋
53	321331735	新大然橋	赤石溪流線	49.00	6.20	1	コンクリート橋
54	321333801	長平 1 号橋	間木中央線	4.35	7.37	1	コンクリート橋
55	321335401	建石橋	成沢雲雀野線	8.07	6.38	1	鋼 橋
56	321335501	一ツ森 1 号橋	一ツ森中央線	3.07	12.53	1	コンクリート橋
57	321335502	一ツ森橋	一ツ森中央線	5.40	8.47	1	コンクリート橋
58	321336001	立前橋	館前中央線	10.52	6.01	1	コンクリート橋
59	321336301	三ツ沢橋	三ツ沢中央線	3.90	12.00	1	コンクリート橋
60	321337302	田浦橋	鳴戸林町線	4.00	11.00	1	コンクリート橋
61	321339001	やまなみ跨道橋	保木原建石線	32.00	5.00	1	コンクリート橋

橋梁定期点検結果一覧表(国交省判定)

[Aグループ橋梁]

主要部材 ※下段()は前回の判定

NO.	橋梁番号	橋梁名	路線名	架設年時	橋長(m)	幅員(m)	点検実施年月日	部材単位判定区分						橋梁毎判定区分	点検所見
								主桁	横桁	床版	下部構造	支承部	その他		
1	321100314	中村橋	舞戸中村線	1997/12/25	45	11.25	2022/10/5	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	上部工、下部工にひび割れが見られ、状況に応じて対策を講ずることが望ましい。
2	321100802	間木橋	中村長平線	1975/12/8	43	7.80	2022/10/8	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅳ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	主要部材の劣化の進行が見られる。洪水の影響により排水管の脱落が見られ、上部工の劣化の加速が予想されることから、対策を講ずることが望ましい。
3	321100805	清水橋	中村長平線	2006/11/1	15	9.70	2022/10/3	Ⅰ (Ⅰ)	- (-)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	下部工にひび割れが見られ、道路橋の機能に影響を及ぼす規模ではないが、状況に応じて対策を講ずることが望ましい。
4	321100806	新徳明橋	中村長平線	2004/7/1	30	9.20	2022/10/3	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	構造物に影響を及ぼす損傷は見られない。
5	321201203	長間瀬橋	長間瀬線	1976/3/1	37	4.80	2022/10/8	Ⅱ (Ⅱ)	Ⅱ (Ⅱ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅲ (Ⅱ)	Ⅲ (Ⅱ)	Ⅲ (Ⅲ)	Ⅲ (Ⅱ)	支承に著しい腐食、橋脚に重度の亀甲状のひび割れが見られ、早期に対策を講ずることが望ましい。
6	321202319	鱒ヶ沢跨線橋	古川線	1984/12/1	156	12.80	2022/7/25	Ⅲ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅲ (Ⅱ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅱ)	Ⅲ (Ⅱ)	主桁、橋脚梁部に著しいひび割れが見られ、早期に対策を講ずることが望ましい。
7	321202401	舞戸橋	駅前線	2012/10/1	48	6.70	2022/10/6	- (-)	- (-)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	地覆にひび割れが見られるが、道路橋の機能に影響を及ぼす損傷は見られない。
8	321300204	茂平橋	保木原建石線	2000/4/1	83	8.50	2022/7/24	Ⅱ (Ⅱ)	- (-)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅲ (Ⅲ)	Ⅱ (Ⅱ)	Ⅲ (Ⅲ)	支承本体に亀裂、はらみ出しが見られ、早期に対策を講ずることが望ましい。
9	321315111	徳明橋	間木狐子平線	1997/3/1	22	6.20	2022/10/3	Ⅱ (Ⅰ)	- (-)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	上部工、下部工にひび割れが見られ、状況に応じて対策を講ずることが望ましい。
10	321315412	別所橋	大宮別所線	1981/10/30	40	4.50	2022/10/8	Ⅱ (Ⅱ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅲ (Ⅲ)	Ⅳ (Ⅱ)	Ⅲ (Ⅲ)	鋼部材全体に腐食が見られる。洪水の影響により、防護柵の破損、添架管の破断が見られ、早期に対策を講ずることが望ましい。
11	321326315	鏡世橋	赤石小学校姥袋線	1979/9/1	121	8.05	2022/10/7	Ⅱ (Ⅱ)	Ⅱ (Ⅱ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅲ (Ⅲ)	Ⅲ (Ⅲ)	Ⅲ (Ⅲ)	鋼部材全体に腐食が見られ、特に支承に著しい腐食が見られることから、早期に対策を講ずることが望ましい。
12	321329816	みずや大橋	はまなす公園臨港線	1985/3/1	125	10.75	2022/10/4	Ⅲ (Ⅲ)	Ⅲ (Ⅲ)	Ⅲ (Ⅱ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅱ)	Ⅲ (Ⅲ)	Ⅲ (Ⅲ)	二径間目終点側端部に火災によるものと思われる損傷が見られ、損傷が著しいことから早期に対策を講ずることが望ましい。
13	321337301	鳴戸橋	鳴戸林町線	1967/1/1	18	8.70	2022/7/26	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅰ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	下部工にひび割れ、支承に腐食が見られ、状況に応じて対策を講ずることが望ましい。
14	321338001	基橋	赤石牛島線	1958/1/1	156	6.80	2022/10/6	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅱ (Ⅰ)	Ⅲ (Ⅱ)	Ⅱ (Ⅱ)	Ⅲ (Ⅱ)	全体的に損傷が見られ、支承の損傷が著しいことから早期に対策を講ずることが望ましい。

国交省判定区分

区分	状態
Ⅰ	健全 道路橋の機能に支障が生じていない状態。
Ⅱ	予防保全段階 道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態。
Ⅲ	早期措置段階 道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
Ⅳ	緊急措置段階 道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

※橋梁毎区分の判定は、一般的には構造物の性能に影響を及ぼす**主要な部材**に着目して、最も厳しい評価で代表させる。

橋梁定期点検結果一覧表(国交省判定)

主要部材 ※下段()は前回の判定

NO.	橋梁番号	橋梁名	路線名	架設年時	橋長(m)	幅員(m)	点検実施年月日	部材単位判定区分						橋梁毎判定区分	点検所見
								主桁	横桁	床版	下部構造	支承部	その他		
1	321100201	馬久前沢川1号橋	イサ坂岱阿部野線	1981/8/1	11.6	6.5	2023/10/12	I (I)	- (-)	- (-)	II (II)	II (I)	III (II)	II (II)	橋台にひび割れ・欠損、支承に劣化が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
2	321100601	鏡石橋	牛島種里線	1973/1/2	2.5	3.6	2023/9/15	- (-)	- (-)	I (I)	III (III)	不可 (不可)	III (III)	III (III)	橋台、地覆にはく離・鉄筋露出が見られ、早期に対策を行うことが望ましい。
3	321100602	金沢橋	牛島種里線	1973/1/2	3.3	3.5	2023/9/15	- (-)	- (-)	II (I)	II (I)	不可 (不可)	II (I)	II (I)	床版にひび割れ・遊離石灰・スケーリング、橋台にはく離が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
4	321100604	種里2号橋	牛島種里線	1973/1/2	3.0	4.5	2023/9/15	- (-)	- (-)	I (I)	I (I)	II (I)	II (I)	II (II)	支承に劣化が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
5	321100605	種里1号橋	牛島種里線	1973/1/2	3.5	4.4	2023/9/15	- (-)	- (-)	I (I)	I (I)	- (-)	I (I)	I (I)	構造物に影響を及ぼす損傷は見られない。
6	321101205	浮田橋	北浮田南浮田線	1986/11/1	38.6	6.6	2023/9/5	II (II)	I (II)	II (I)	II (I)	I (II)	II (IV)	II (II)	主桁に防食機能の劣化、床版にひび割れ・遊離石灰、橋台にひび割れが見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
7	321200501	津軽沢1号橋	館前小の畑線	1963/1/2	5.5	4.4	2023/9/15	- (-)	- (-)	II (I)	I (I)	不可 (不可)	II (II)	II (I)	床版にひび割れ・遊離石灰が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
8	321200502	津軽沢3号橋	館前小の畑線	1963/1/2	4.2	3.7	2023/9/15	- (-)	- (-)	II (II)	II (II)	不可 (不可)	II (II)	II (II)	床版に鉄筋露出、橋台にひび割れ・遊離石灰・欠損が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
9	321200601	山子金沢1号橋	山子金沢線	1973/1/2	3.3	5.7	2023/9/15	- (-)	- (-)	II (II)	I (I)	II (I)	II (I)	II (II)	床版に鉄筋露出、支承、伸縮装置に劣化が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
10	321200901	梨中橋	小森一ツ森線	1972/12/1	108.8	4.8	2023/9/12	II (I)	I (I)	II (I)	II (I)	II (I)	III (III)	II (I)	鋼部材に防食機能の劣化、床版にひび割れ・遊離石灰・鉄筋露出、下部工にひび割れ、支承にボルトの緩み、伸縮装置に段差が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
11	321201001	間木2号橋	中下間木線	1980/1/2	5.6	3.7	2023/10/12	- (-)	- (-)	I (I)	II (I)	不可 (不可)	III (II)	II (I)	橋台にひび割れ・はく離、排水管に腐食が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
12	321201002	間木3号橋	中下間木線	1980/1/2	4.0	3.8	2023/10/12	- (-)	- (-)	II (II)	II (I)	不可 (不可)	II (I)	II (II)	床版に鉄筋露出、橋台にはく離が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
13	321201101	向平橋	中村湯舟線	1980/1/2	2.8	6.6	2023/10/12	- (-)	- (-)	II (I)	I (I)	- (-)	II (I)	II (I)	床版にはく離・鉄筋露出が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
14	321201201	長間瀬2号橋	長間瀬線	1976/1/2	3.4	4.0	2023/10/9	- (-)	- (-)	II (II)	I (I)	不可 (不可)	I (I)	II (II)	床版にはく離・鉄筋露出が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。

健全性の診断と損傷度の対応例

診断の区分	健全度	
I	5、4	※損傷度は、対策の時期を定める指標ではなく、計画的更新または長寿命化対策の優先順位を定める指標として設定した。このため、同じ損傷度であっても異なる診断区分になる場合がある
II	4※、3	
III	3※、2	
IV	1	

国交省判定区分

区分	状態
I 健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II 予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III 早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV 緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

○橋梁毎区分の判定は、一般的には構造物の性能に影響を及ぼす**主要な部材**に着目して、最も厳しい評価で代表させる。

橋梁定期点検結果一覧表(国交省判定)

主要部材 ※下段()は前回の判定

NO.	橋梁番号	橋梁名	路線名	架設年時	橋長(m)	幅員(m)	点検実施年月日	部材単位判定区分						橋梁毎判定区分	点検所見
								主桁	横桁	床版	下部構造	支承部	その他		
15	321201202	長間瀬3号橋	長間瀬線	1976/1/2	4.3	4.0	2023/10/9	-	-	II	II	不可	I	II	床版にはく離・鉄筋露出、橋台にスケーリングが見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								-	(-)	(I)	(I)	(不可)	(I)	(I)	
16	321201320	新除木橋	除木線	2005/3/30	59.2	7.5	2023/9/14	I	-	II	II	I	II	II	床版に遊離石灰の滲出、橋台にひび割れ・遊離石灰が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(I)	(-)	(I)	(I)	(I)	(I)	(I)	
17	321201401	滝淵橋	発電所蓬平線	1952/1/2	6.2	3.9	2023/10/9	-	-	-	II	II	III	II	橋台の欠損、支承・木材の劣化が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(-)	(-)	(-)	(I)	(I)	(III)	(I)	
18	321201406	文左工門川原橋	発電所蓬平線	1981/12/1	45.0	5.8	2023/9/14	II	II	II	III	II	III	III	鋼部材全体に腐食、床版・橋台にひび割れ・遊離石灰、橋脚にひび割れ・遊離石灰・はく離・鉄筋露出が見られ、早期に対策を行うことが望ましい。
								(II)	(II)	(I)	(III)	(II)	(II)	(III)	
19	321201410	蓬平橋	発電所蓬平線	1998/2/28	24.1	11.0	2023/9/13	II	不可	II	II	I	II	II	主桁、床版、橋台にひび割れ・遊離石灰が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(I)	(不可)	(I)	(I)	(I)	(I)	(I)	
20	321201601	和開橋	和開線	1974/1/2	5.5	7.1	2023/10/13	-	-	II	II	-	IV	II	床版、橋台にひび割れ・遊離石灰、防護柵の一部支柱の脱落が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(-)	(-)	(I)	(I)	(-)	(IV)	(I)	
21	321201704	安田橋	安田橋小屋敷線	1999/3/1	37.0	11.5	2023/9/6	I	不可	II	I	I	II	II	床版に遊離石灰の滲出が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(I)	(不可)	(I)	(I)	(I)	(II)	(I)	
22	321201708	湯舟1号橋	安田橋小屋敷線	1975/4/1	38.8	6.0	2023/9/13	II	不可	II	不可	II	IV	II	主桁、床版、橋脚にひび割れ・遊離石灰、支承の劣化、添架物に腐食・漏水が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(I)	(不可)	(I)	(不可)	(I)	(II)	(I)	
23	321201909	山田野中央橋	山田野中央線	1978/3/1	20.5	5.2	2023/9/12	II	II	I	II	III	IV	III	鋼部材全体に腐食、橋台にはく離・鉄筋露出、添架物に腐食・漏水が見られ、早期に対策を行うことが望ましい。
								(II)	(II)	(I)	(I)	(III)	(III)	(III)	
24	321202118	佐内沢橋	赤石溪流線	1997/12/1	23.7	8.2	2023/9/5	I	I	I	I	I	II	I	構造物に影響を及ぼす損傷は見られない。
								(I)	(I)	(I)	(I)	(I)	(I)	(I)	
25	321202213	開晴橋	山子線	1973/12/1	93.4	5.8	2023/9/15	II	II	I	II	II	III	II	鋼部材全体に腐食、主桁ボルトの脱落、床版にひび割れ・遊離石灰・はく離・鉄筋露出、下部工にひび割れ・遊離石灰が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(II)	(I)	(I)	(I)	(II)	(III)	(II)	
26	321300201	神禮橋	中部広域農道	1984/6/1	27.8	9.5	2023/9/6	II	II	II	II	II	I	II	主桁にひび割れ、横桁にひび割れ・遊離石灰・はく離・鉄筋露出橋台にひび割れ、支承の劣化が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(I)	(I)	(I)	(I)	(I)	(III)	(II)	
27	321300202	鍋川橋	中部広域農道	1996/9/1	16.9	8.7	2023/9/13	I	不可	II	II	II	II	II	床版にひび割れ・遊離石灰、橋台にひび割れ、支承に劣化が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(I)	(不可)	(I)	(I)	(I)	(I)	(I)	
28	321300203	兵隊橋	中部広域農道	1994/9/1	38.0	9.2	2023/9/13	II	I	I	II	I	III	II	主桁にひび割れ、橋台にひび割れ・欠損が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(I)	(I)	(I)	(I)	(I)	(III)	(I)	

健全性の診断と損傷度の対応例

診断の区分	健全度	
I	5、4	※損傷度は、対策の時期を定める指標ではなく、計画的更新または長寿命化対策の優先順位を定める指標として設定した。このため、同じ損傷度であっても異なる診断区分になる場合がある
II	4※、3	
III	3※、2	
IV	1	

国交省判定区分

区分	状態
I	健全 道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階 道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階 道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階 道路橋の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

○橋梁毎区分の判定は、一般的には構造物の性能に影響を及ぼす**主要な部材**に着目して、最も厳しい評価で代表させる。

橋梁定期点検結果一覧表(国交省判定)

主要部材

※下段()は前回の判定

NO.	橋梁番号	橋梁名	路線名	架設年時	橋長(m)	幅員(m)	点検実施年月日	部材単位判定区分						橋梁毎判定区分	点検所見
								主桁	横桁	床版	下部構造	支承部	その他		
29	321304201	田浦川橋	東町坂本線	1978/1/2	6.0	4.5	2023/10/12	I (I)	- (-)	- (-)	I (I)	I (I)	II (II)	I (I)	構造物に影響を及ぼす損傷は見られない。
30	321306201	新富1号橋	新富町3号線	1978/1/2	2.8	6.0	2023/10/12	- (-)	- (-)	II (I)	II (I)	不可 (不可)	II (I)	II (I)	床版、橋台にスケーリングが見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
31	321306301	新富2号橋	新富町4号線	1978/1/2	2.8	4.0	2023/10/12	- (-)	- (-)	II (II)	II (I)	不可 (不可)	II (II)	II (II)	床版にはく離・鉄筋露出、橋台にスケーリングが見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
32	321310701	津軽沢2号橋	館前裏通り線	1963/1/2	3.9	4.0	2023/9/15	- (-)	- (-)	II (I)	II (I)	不可 (不可)	II (II)	II (I)	床版に欠損、橋台にひび割れ・遊離石灰・スケーリングが見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
33	321312501	種里北口橋	種里北口線	1973/1/2	2.2	5.1	2023/9/15	- (-)	- (-)	I (I)	I (I)	- (-)	- (-)	I (I)	構造物に影響を及ぼす損傷は見られない。
34	321315001	二ツ家橋	二ツ家線	1980/1/2	3.6	3.1	2023/10/9	- (-)	- (-)	II (I)	I (I)	II (I)	I (I)	II (I)	床版にはく離・鉄筋露出、支承に劣化が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
35	321316202	館2号橋	一本杉館線	1974/1/2	3.9	2.6	2023/10/9	III (II)	- (-)	II (II)	II (I)	- (-)	II (I)	III (II)	鋼部材全体に腐食が見られ、早期に対策を行うことが望ましい。
36	321316207	館1号橋	一本杉館線	1974/4/1	28.0	3.3	2023/9/25	II (II)	II (II)	III (II)	III (II)	II (II)	III (III)	III (II)	鋼部材全体に腐食、床版にはく離・鉄筋露出、橋台にひび割れ・遊離石灰が見られ、早期に対策を行うことが望ましい。
37	321316401	中白沢橋	中白沢線	1974/1/2	4.5	3.5	2023/10/9	- (-)	- (-)	II (II)	II (I)	II (I)	II (II)	II (II)	床版にはく離・鉄筋露出、橋台に欠損、支承に劣化が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
38	321316901	若松橋	若松線	1983/1/2	7.1	6.5	2023/9/12	- (-)	- (-)	II (I)	II (I)	II (I)	II (II)	II (I)	床版、橋台にひび割れ・遊離石灰、支承に劣化が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
39	321317101	長平中橋	長平中線	1974/1/2	13.1	4.8	2023/10/13	- (-)	- (-)	II (II)	II (I)	II (II)	IV (IV)	II (II)	床版、橋脚にはく離・鉄筋露出、支承に劣化が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
40	321317401	長平北1号橋	長平北線	1974/1/2	3.5	6.2	2023/10/13	- (-)	- (-)	II (I)	II (II)	- (-)	II (II)	II (II)	床版、橋台にひび割れ・遊離石灰が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
41	321317501	甲音羽山橋	長平東通り線	1974/1/2	2.9	6.0	2023/10/13	- (-)	- (-)	II (II)	II (I)	- (-)	II (II)	II (II)	床版にはく離・鉄筋露出、橋台にひび割れ・遊離石灰が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
42	321317901	中下橋	中下下通り線	1980/1/2	2.7	5.0	2023/10/12	- (-)	- (-)	II (II)	II (I)	不可 (I)	II (I)	II (II)	床版にひび割れ・はく離・鉄筋露出、橋台にはく離・欠損が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。

健全性の診断と損傷度の対応例

診断の区分	健全度	
I	5、4	※損傷度は、対策の時期を定める指標ではなく、計画的更新または長寿命化対策の優先順位を定める指標として設定した。このため、同じ損傷度であっても異なる診断区分になる場合がある
II	4※、3	
III	3※、2	
IV	1	

国交省判定区分

区分	状態
I	健全 道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階 道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階 道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階 道路橋の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

○橋梁毎区分の判定は、一般的には構造物の性能に影響を及ぼす**主要な部材**に着目して、最も厳しい評価で代表させる。

橋梁定期点検結果一覧表(国交省判定)

主要部材 ※下段()は前回の判定

NO.	橋梁番号	橋梁名	路線名	架設年時	橋長(m)	幅員(m)	点検実施年月日	部材単位判定区分						橋梁毎判定区分	点検所見
								主桁	横桁	床版	下部構造	支承部	その他		
43	321318901	若山橋	湯舟和開線	1974/1/1	4.5	3.7	2023/10/18	-	-	I	II	不可	IV	II	橋台にスケーリング、防護柵に脱落が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(-)	(-)	(I)	(I)	(不可)	(IV)	(I)	
44	321320401	大曲橋	大曲山田野線	1983/1/2	13.1	4.8	2023/9/6	-	-	II	II	II	IV	II	床版にはく離・鉄筋露出、橋台にひび割れ・遊離石灰、支承に劣化が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(-)	(-)	(I)	(I)	(I)	(IV)	(I)	
45	321320501	大平橋	大平野山田野線	1978/3/1	10.5	5.2	2023/9/6	II	II	II	II	III	IV	III	鋼部材全体に腐食、床版にひび割れ・遊離石灰、橋台にはく離・鉄筋露出、防護柵の脱落が見られ、早期に対策を行うことが望ましい。
								(II)	(II)	(I)	(II)	(III)	(III)	(III)	
46	321320601	大平野橋	建石大平野線	1962/11/1	8.4	4.3	2023/9/6	II	-	-	II	II	II	II	主桁にひび割れ・遊離石灰・はく離、橋台にひび割れ・はく離、支承に劣化が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(I)	(-)	(-)	(II)	(I)	(I)	(II)	
47	321322701	馬久前沢川7号橋	阿部野線	1983/8/1	10.4	6.5	2023/10/12	I	-	-	II	II	II	II	橋台にひび割れ・支承に劣化が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(I)	(-)	(-)	(I)	(I)	(II)	(I)	
48	321327001	西松島橋	七ツ石西松島線	1983/1/2	5.5	3.3	2023/10/12	-	-	II	II	II	II	II	床版にひび割れ・はく離、橋台にひび割れ・遊離石灰・スケーリングが見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(-)	(-)	(I)	(I)	(II)	(I)	(II)	
49	321329917	新安田橋	鳴沢駅湯舟線	1984/3/1	35.0	8.2	2023/9/5	II	不可	II	III	II	III	III	主桁にひび割れ・遊離石灰・はく離・鉄筋露出、床版にひび割れ・遊離石灰、下部工にひび割れ・遊離石灰、支承に劣化が見られ、早期に対策を行うことが望ましい。
								(II)	(不可)	(II)	(II)	(I)	(III)	(II)	
50	321330501	葛ヶ沢橋	一ツ森小路線	1987/1/2	3.0	6.0	2023/9/15	-	-	I	II	-	II	II	橋台にひび割れが見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(-)	(-)	(I)	(I)	(-)	(II)	(I)	
51	321330901	西松島橋	西松島団地2号線	2001/1/2	3.6	6.8	2023/10/12	-	-	II	II	不可	II	II	床版にはく離・鉄筋露出、橋台にひび割れ・遊離石灰が見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(-)	(-)	(I)	(I)	(不可)	(I)	(I)	
52	321331734	赤沢橋	赤石溪流線	1976/10/1	64.4	4.8	2023/9/4	II	I	II	II	II	II	II	主桁に腐食・遊間異常、床版にひび割れ・遊離石灰、橋脚にひび割れ・スケーリング、支承にボルトの緩みが見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(II)	(II)	(I)	(I)	(III)	(III)	(III)	
53	321331735	新大然橋	赤石溪流線	2019/8/26	52.0	5.0	2023/9/5	I	I	I	I	I	I	I	構造物に影響を及ぼす損傷は見られない。
								(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
54	321333801	長平1号橋	間木中央線	1985/1/1	4.4	7.4	2023/10/9	-	-	II	II	II	II	II	床版にひび割れ・はく離、橋台にスケーリングが見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(-)	(-)	(I)	(II)	(I)	(II)	(II)	
55	321335401	建石橋	成沢雲雀野線	1963/3/1	8.1	6.4	2023/9/6	III	III	III	II	III	II	III	鋼部材全体に腐食、床版にはく離・鉄筋露出、橋台にスケーリングが見られ、早期に対策を行うことが望ましい。
								(II)	(II)	(II)	(II)	(III)	(I)	(III)	
56	321335501	一ツ森1号橋	一ツ森中央線	1999/1/2	3.1	12.5	2023/9/15	-	-	II	II	-	II	II	床版にひび割れ・遊離石灰、橋台にひび割れが見られ、状況に応じて対策を行うことが望ましい。
								(-)	(-)	(I)	(I)	(-)	(II)	(I)	

健全性の診断と損傷度の対応例

診断の区分	健全度	
I	5、4	※損傷度は、対策の時期を定める指標ではなく、計画的更新または長寿命化対策の優先順位を定める指標として設定した。このため、同じ損傷度であっても異なる診断区分になる場合がある
II	4※、3	
III	3※、2	
IV	1	

国交省判定区分

区分	状態
I	健全 道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階 道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階 道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階 道路橋の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

○橋梁毎区分の判定は、一般的には構造物の性能に影響を及ぼす**主要な部材**に着目して、最も厳しい評価で代表させる。

